

## 西区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
西区のまつりを活かしたコミュニティの活性化事業		西区のまつりを活かしたコミュニティの活性化事業実行委員会			
事業目的	事業内容	活動指標	R4	R5	R6
西区の歴史的伝統行事のひとつであるだんじりやふとん太鼓を活かし、地域コミュニティの醸成と西区における魅力発信及び国際交流に寄与することを目的とする。	西区内のだんじり17台が区役所周辺に集まり、だんじりパレードを実施する。海外の方にも西区の歴史・文化に触れてもらうため、市内及び近隣の大学等に在学している留学生を招き、だんじりの紹介、パレード見学などの交流会を開催する。	見学者数	約30,000人	約30,000人	約35,000人
		留学生参加者数	21人	27人	25人
①妥当性		②協働の視点		③インパクト	
○	西区の歴史的伝統行事のひとつであるだんじりやふとん太鼓を活かし、地域コミュニティの醸成と西区の魅力の発信及び国際交流に寄与している。	○	自治会や祭礼団体など地域住民が参画・協働しており、区民と協働した事業である。	◎	区役所及び鳳駅から近い区域で実施しており、多くの観覧者が見込めることから、だんじりの魅力を存分に伝えられる。
④効率性		○	地域の伝統行事と連携することで、地域と思いを一つにしたコミュニティの醸成と区の魅力発信及び国際交流に寄与する事業が実施できる。		
⑤自立発展性		総合評価			
△	地域で実施する伝統行事を活用し、自治会と祭礼団体を中心とする実行委員会で企画運営を行っているが、交流会の内容や招待する留学生の調整などは行政の関与が必要となるほか、事業実施にかかる調整先も多岐にわたることから、今後も区民と行政が協働で実施していくことが望ましい。	○	西区の伝統文化・地域資源であるだんじりを活かし、区の特徴をPRする事業効果は高い。 また、国際課と連携した市内留学生の参加による国際交流では、わが国の歴史・文化の理解促進と海外への発信にもつながっている。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	西区の伝統文化であるだんじりを活用し、西区の魅力を区内外にアピールできる事業であり、継続して実施することが望まれる。区役所周辺でのセレモニー及びパレードへの参加地域が拡大しており、知名度も上がっていると考えられる。今後も、地域住民の理解を得ながら、留学生との交流会、パレードの内容などについて検討を重ねていく。				